



金沢東部環状道路(月浦町～神谷内町) 4車線化1年後の交通状況について

■ 令和5年8月11日に4車線化した国道159号金沢東部環状道路(月浦町～神谷内町)について、4車線化1年後の交通状況についてとりまとめたのでお知らせします。

※WISNET: 2050年、世界一・賢く・安全で・持続可能な基盤ネットワークシステム (通称: WISNET)
World-class Infrastructure with 3S(Smart, Sustainable, Safe) Empowered NETwork

効果1 金沢市北部地域の交通環境が改善

Smart



- ・平日ピーク時において、金沢東部環状道路の旅行速度が上昇したほか、観光地が集中する金沢市中心部や国道359号周辺など金沢市北部地区で旅行速度が上昇。

効果2 物流拠点へのアクセス強化 交通環境の改善に伴うCO2排出量の削減

Sustainable



- ・工業団地からアクセス拠点である金沢港への所要時間が約10分短縮し物流効率化を支援。
- ・旅行速度の改善により、平日朝ピーク時ではCO2排出量が1台あたり約16%減少。

効果3 交通事故の発生確率の減少、安全性の向上

Safe



- ・4車線化区間の死傷事故率が約60%減少(12.4→5.0件/億台キロ)。

【金沢東部環状道路 事業位置図】



【4車線化区間の状況】



お問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局 金沢河川国道事務所 計画課長

住所: 金沢市西念4丁目23番5号

電話: 076-264-9912(計画課直通)

FAX: 076-233-9631

事務所HP: <https://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/index.html>

X(旧ツイッター): <https://twitter.com/KanazawaBousai>

みずの りきと
水野 カ斗

【事務所HP】



【X(旧ツイッター)】



整備効果

効果1

金沢市北部地域の交通環境が改善（平日ピーク時）

Smart



- 金沢森本IC～神谷内間の4車線化後、市内中心部の香林坊や金沢駅周辺で平日の交通量が約10%減少し、旅行速度が上昇傾向。
- 4車線化区間を中心に旅行速度が20%以上向上したことで、今町～兼六園下間では平均旅行時間が最大約6分短縮した他、渋滞により目的地への移動に要する時間のばらつきを考慮して見込んでいた余裕時間が最大約5分短縮。

交通量の変化（平日ピーク時）



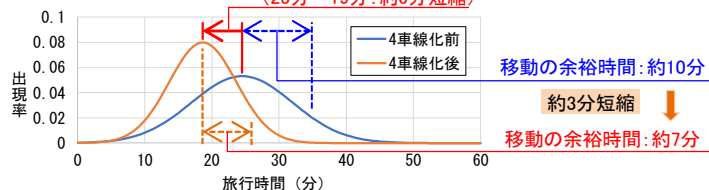
旅行速度の変化（平日ピーク時）



4車線化前後での旅行時間の分布（今町～兼六園下）

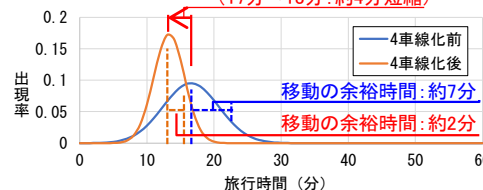
【今町→兼六園下】

平均旅行時間の短縮
(25分→19分:約6分短縮)



【兼六園下→今町】

平均旅行時間の短縮
(17分→13分:約4分短縮)



出典

【交通量】JARTIC日本道路交通情報センター

断面交通量情報より

4車線化前 平日: 令和5年4月～6月(7時～9時)

4車線化後 平日: 令和6年4月～6月(7時～9時)

【旅行速度・旅行時間】ETC2.0プローブデータ

4車線化前 平日: 令和5年4月～6月(7時～9時)

4車線化後 平日: 令和6年4月～6月(7時～9時)

※移動の余裕時間(移動に見込む余裕時間)

通行する車両のうち、移動に要する時間が短い方から9割の車両が通行するまでの時間と平均旅行時間の差

整備効果

効果2

交通環境の改善に伴うCO2排出量の削減

Sustainable

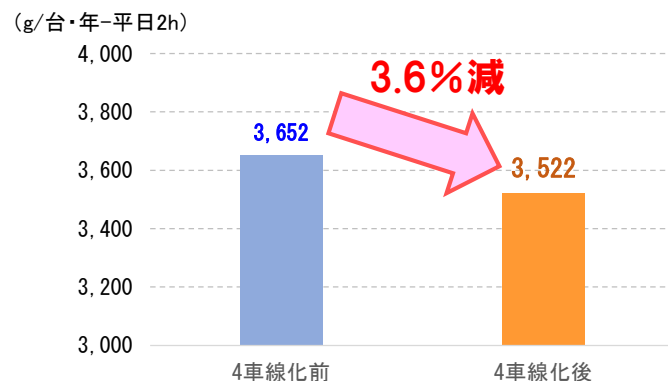


- 金沢森本IC～神谷内間の4車線化後、平日朝ピーク時における金沢東部環状道路の交通量は全区間で増加。
- 旅行速度の改善により、金沢東部環状道路及び並行する国道359号線ともに1台あたりのCO2排出量が削減。



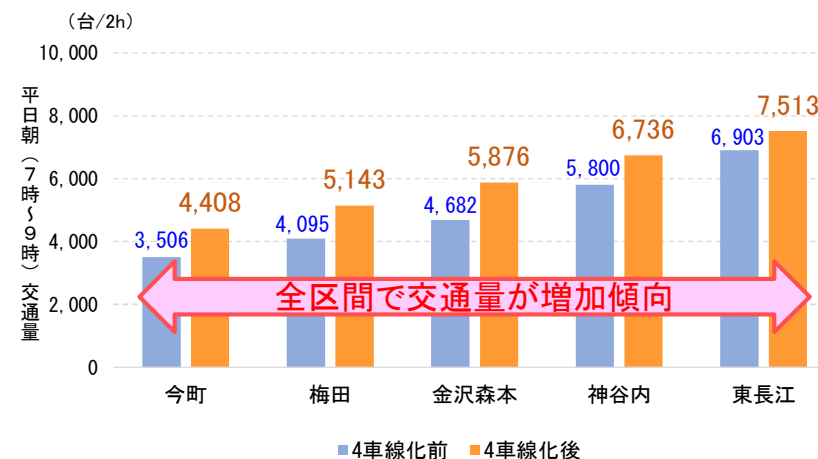
《国道359号(梅田IC口～橋場)》

CO2排出量の変化(平日朝2h)

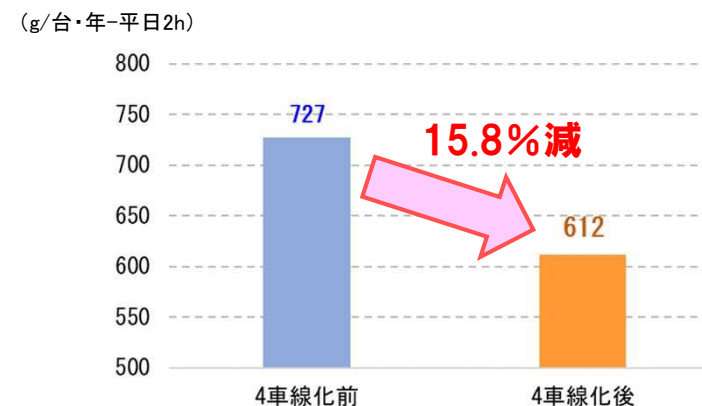


《金沢東部環状道路》

交通量の変化(平日朝2h)



CO2排出量の変化(平日朝2h)



出典：
CO2算定式：道路環境影響評価等に用いる自動車排出係数の算定根拠（平成22年度版）
（国土技術政策総合研究所資料第671号）

旅行時間：ETC2.0プローブデータ（4車線化前 令和5年4月～6月、4車線化後 令和6年4月～6月、平日7時～9時）
交通量：トラフィックカウンター（4車線化前 令和5年4月～6月、4車線化後 令和6年4月～6月、平日7時～9時）

整備効果

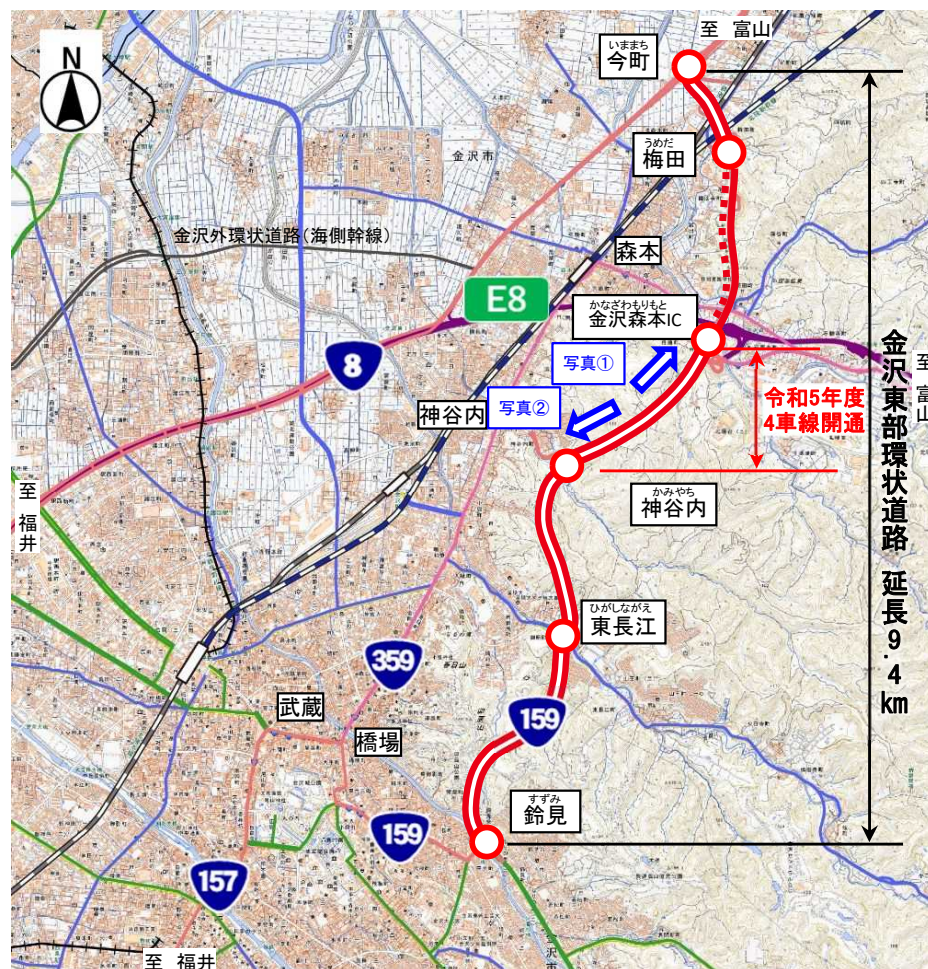
効果3

交通事故の発生確率が減少、道路交通の安全性が向上

Safe

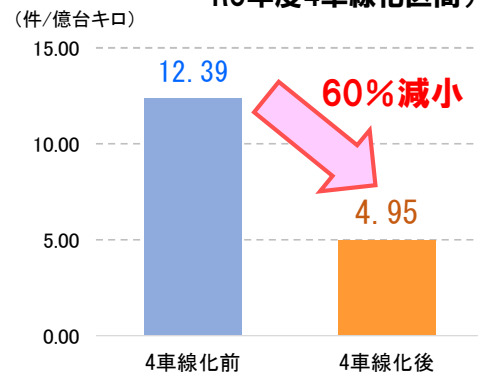


○金沢森本IC～神谷内間 4 車線化後、**死傷事故率が12.39件/億台キロから4.95件/億台キロと約 60 %減少**。
また、金沢東部環状道路全体においても死傷事故率が 26 %減少。

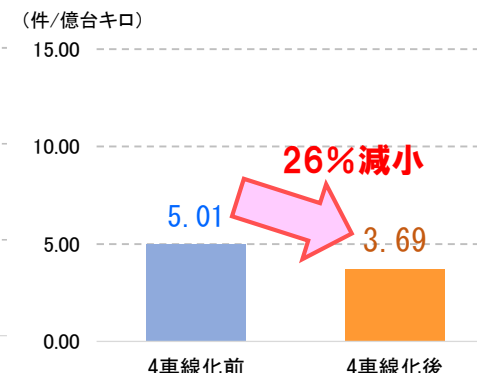


■死傷事故率の変化

(金沢森本IC～神谷内:
R5年度4車線化区間)



(金沢東部環状道路 全体)



出典: ITARDA (R4)、交通事故情報マップ(石川県警)

4車線化前 : 令和元年8月～令和5年7月の平均

4車線化後 : 令和5年8月～令和6年7月



写真①: 金沢森本IC付近車両走行状況



写真②: 神谷内IC付近車両走行状況